

BLSOプロバイダーコース in 曾於

我々、大隅曾於地区消防組合は、曾於市、志布志市、大崎町の2市1町を管轄し、日々活動を行っていますが、当管轄内においては、産科病院がなく出産対応となった場合、近隣の医療機関に時間をかけ救急搬送を行なっている現状があります。出産対応の機会が少なく、救急隊員の実践的な知識技術の向上が必要だと感じ、このたびBasic Life Support in Obstetrics (BLSO) コースを開催することを決定いたしました。

●BLSOプロバイダーコースとは

日常的には妊産婦・新生児に関わらないものの、突如急変場面に遭遇する可能性がある救急救命士、救急科の看護師・医師、家庭医を主な対象とした教育プログラムです。

- ・産科疾患の見落としを避ける。
- ・周産期施設以外での分娩を避ける。
- ・しかし、避けられない事態に遭遇した際の対処を行うことができる。

この目標に対し、分娩介助、新生児蘇生・女性傷病者の評価を講義と実技のワークステーションを行い、実際の症例をもとに検討を行なう1日コースです。

BLSOプロバイダーコースでは、講義&少人数グループによるワークステーションで妊婦の評価、分娩介助、分娩第3期の処置、肩甲難産、産後大出血の対処、新生児の処置・蘇生法、車中分娩などを実践します。また、コースには筆記試験とマネキンを使用した、実技試験が含まれており、試験に合格した場合、AFFP（米国家家庭医学会）とALSO-JAPANが認定する3年間有効の認定証が発行されます。

1 コース概要

日時	令和8年3月7日（土） 9:00～17:00（受付8:30～）
会場	末吉中央公民館（第1学習室、第2学習室）
受講料	24,000円（仮）
参加人数	12名（大隅曾於地区消防組合 救急救命士）
テキスト	①日本版救急蘇生ガイドライン2020に基づく新生児蘇生法テキスト 第4版 （監修：細野茂春 発行：メジカルビュー社） ②病院前救護のための産科救急トレーニング 妊娠女性・院外分娩に対する実践的な対処法 （監訳：新井隆成 発行：中外医学社） ※各自購入もしくは準備してください。事前学習に使用します。 （プレテスト、筆記試験は全てテキストより出題されます。※受講当日もご持参ください。）
主催	事務局：大隅曾於地区消防組合 志布志消防署 室屋
問い合わせ	TEL:080-11653-5780 FAX:099-472-0134 mail:sataishiwu@gmail.com



2 スケジュール

時間	内容
8:00～8:30	受付
8:30～9:00	オープニング
9:05～10:05	分娩介助
10:10～10:55	新生児蘇生
11:00～12:00	女性傷病者の評価
12:00～13:00	ランチタイム

時間	内容
13:00～13:45	症例検討
13:50～15:10	実技試験① 筆記試験→救急車内分娩①
15:10～16:30	実技試験② 筆記試験→救急車内分娩②
16:30～16:40	クロージング